

久万高原ミュージアム ニュースレター

第002号

2024年10月

発行：久万高原町まちづくり戦略課
観光文化施設係

カンバッジラリーが始まりました！

オリジナルトートバッグで3館を巡るラリー企画が始まりました。バッグだ、ラリーだ、とか言われても何がどうなんだか分かりにくいかもしれませんね。『トートバッグが参加証代わりで、3館を利用するとカンバッジがもらえる』という企画です。なぜ、そんな回りくどいことをするかといえば、トートバッグのデザインがカンバッジをくっつけることで完成するからなのです。完成したらとてもかわいい。

これを機会に、自然史ファンはアートに、アートファンは自然史へと興味を広げて、3つのミュージアムを回ってみてください。全てのカンバッジを手に入れたらシークレットがもらえます。



現在開催中の展示

面河山岳博物館

第57回特別展「真・カブトムシ」

◎期間：令和6年11月24日（日）まで

町立久万美術館開館35周年記念

自主企画展「久万美の原点－洲之内徹」

◎期間：令和6年12月8日（日）まで

これから開催されるイベント

面河山岳博物館・特別講演会「カブトムシ研究最前線」

◎11/15(金) 19:00～20:30

◎場所：久万高原駅やまなみ2階ギャラリー

くまびっずプログラム～かぞくでアートじかん～

◎11/17(日) 10:00～11:00

◎場所：町立久万美術館

3館合同企画「ミュージアムトーク」

異分野3館の学芸員が絡むトークイベントです。久万美術館を会場に企画展「久万美の原点－洲之内徹」を楽しみながら、昆虫や天文のお話をします。

①「サイエンスとアートで見た、昆虫あれこれ」

◎11/9(土) 14:00～14:40

山岳博物館学芸員が風景画に隠れていそうな昆虫を紹介。クスノキにいるカメムシや冬の森のクワガタなど。

②「ナイトミュージアム 美術館で天体観測！」

◎11/28(木) 18:30～19:30

館内を真っ暗にするわけではありませんが、昼間とは一味違う雰囲気夜の美術館を楽しんでみては？暗闇に浮かび上がる木造美術館や中庭もおすすめ。ロータリーでは天体観測館学芸員が望遠鏡で星空解説します。

学芸員たちのつぶやき



品川ちひろ（久万美）

10月に町内にある上浮穴高校の寮を訪問。ゲームを通じて美術作品に親しんでもらいました。元気な高校生たちとの交流はとっても良い刺激となりました。今度はぜひ、美術館に遊びに来てもらえたら嬉しいです。

天文に関する漫画には王道の「宇宙兄弟」や「プラネテス」の他にも「君は放課後インソムニア」や「恋する小惑星」などの青春物語もあります。最近だと「チ。」という地動説の研究を題材とした作品がおすすめです。



重藤遼太郎（天体観測館）

「おもはく」の出来事：特別展「真・カブトムシ」大盛況

7月20日からスタートした面河山岳博物館の特別展。夏休みにはたくさんの家族連れが訪れました。展示は超レアなクメジマカブトやツチャカブト、世界のカブトムシなど3千点に及ぶ標本、天敵のカラスやタヌキ剥製、生態をまとめた1分動画など。さらに飼育法の変遷が分かる図鑑やムシキングカード、仮面ライダーのメンコ、昆虫採集セットなどカブトムシの文化史に関する展示も人気。11月24日まで開催中ですので、カブトムシの真実をのぞいてみてください。スタート時は100頭ばかりいた自由に触れる生きたカブトムシは既に全滅。



昔懐かしい昭和の昆虫採集セットの展示

「てんたい」の出来事：紫金山・アトラス彗星観望会を開催

紫金山・アトラス彗星は2023年1月に中国の天文台で発見され、今年10月中旬頃に地球に最も近づくと予想された彗星です。天体観測館では10月23日～27日の5日間、彗星観望会を開催し、肉眼や望遠鏡での観察、スマホ等を使っての写真撮影をおこないました。残念ながら天候に恵まれず23日以外は悪天候のため中止。ただし、23日は綺麗に晴れたので肉眼での観察にも成功しました。この彗星はもう戻ってこない可能性が高いので、我々が生きている間にやってくるであろう別の明るい彗星に期待です！



「くまび」の出来事：ワークショップ「自分だけの『久万』を見つけて描こう！」開催！

講師は絵描きの町田紗記さん。美術館の敷地内を散策してお気に入りの「もの」を見つけ、よく観察したあと想像力を働かせて自分だけの「久万のこびと」を制作しました。当日はあいにく小雨でしたが、参加者の皆さんは元気に散策。キノコや虫など、様々なものを発見して、創作活動に没頭しました。皆さんが制作した作品は、12月8日まで美術館で展示中です。



見つけた葉っぱを観察しながら描き進める

久万高原トコロジストによる久万美術館庭園の樹木調査

開館から35周年を迎えた久万美。開館当時に整備した庭園の植栽図が残っています。植えた木々は大きく育っているのか？植えてない木が育っているのかも？地域の自然を調べて記録する「久万高原トコロジスト」と山岳博物館が、現在調査を進めています。310本をナンバリングして、同定し、それぞれの位置を地図上に落とし込んでいます。



久万美玄関で樹木の同定作業

【連絡先】

面河山岳博物館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
若山650番地1
電話：0892-58-2130



久万高原天体観測館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
下畑野川乙488
電話：0892-41-0110



町立久万美術館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
菅生2-1442-7
電話：0892-21-2881

